



練馬区議会議員

藤井たかし

新年を迎えて



常任委員会 文教児童青少年委員会 委員長
特別委員会 交通対策等特別委員会 委員
各種委員会 都市計画審議会 委員

ご相談は… 藤井たかし 事務所
 〒178-0065 練馬区西大泉 3-29-20
 Tel: 5905-0533 Tel・Fax: 5947-3330

令和3年 第四回
練馬区議会定例会
一般質問(要旨)
練馬区議会自民党
藤井 たかし



区長の「思い」について(次期区長選挙出馬は?)
質問1 一年を振り返り、区長の印象は。
答弁 日本の社会、日本人の持つ底力に改めて感慨を覚える。
質問2 衆議院総選挙の結果への区長の思いは。
答弁 日本の政治、議会制民主主義が大きく転換する分水嶺に差し掛かっているとの思い。
質問3 区長の向こう4年間の区政に対する思いは。
答弁 区の将来を拓くことができたと手応えを感じている。

質問4 来年4月の練馬区長選挙に是非、出馬をする決意。
答弁 来る区長選挙に出馬する決意。
財政・予算の考え方について
質問1 今年度予算で中止、延期となった施設整備の対応を第一に、積極予算の取組を。
答弁 「改定アクションプラン」では、延期した学校等の改修・改築やイベント事業について、改めて優先順位を精査した上で盛り込んでいく。



区民の健康と地域医療について
質問1 新型コロナ感染症第五波の経験を活かした今後の対応策は。
答弁 第五波では自宅療養者が急増し、酸素濃縮器の不足や往診医の負担増、健康観察の連絡の遅れなどの課題があった。一日あたりの新規感染者数を基準に、4段階のフェーズを設定し、保健所の体制を強化する。また、ICTも活用して、自宅療養者の健康筐体の把握に努める。



教育と児童相談所について
質問1 「令和の日本型学校教育」をこれまで行ってきた学校教育と比べてどのようなものか。捉えているか。
答弁 区内事業所の専門性を高め、分野を超えた諸課題に対応できる人材の確保・育成・定着を支援していく。
質問2 HPV(ヒトパピローマウイルス)ワクチン接種の現在の国の動きへの所見は。
答弁 区に動向を注視し、適切に対応していく。
質問3 二次救急医療機関の整備の実現に向けて、議会と区民での運動を展開すべき。
答弁 区議会、区民の協力を得ながら、都などとの協議を進めていく。
質問4 今後の高齢者の生活を見守り支えるための取組は。
答弁 本年3月に第8期高齢者保健福祉計画「介護保険事業計画」を定め、高齢者の見守りに取り組んでいる。来年度から、見守りICT機器の活用事例を紹介する講座を開催していく。
質問5 介護に関わる職員の人材育成への取組は。
答弁 区内事業所の専門性を高め、分野を超えた諸課題に対応できる人材の確保・育成・定着を支援していく。



デジタル化の進行が著しい現代こそ、実体験を伴う豊かな学びの機会を保障すべきでは。
質問3 デジタル化の進行が著しい現代こそ、実体験を伴う豊かな学びの機会を保障すべきでは。
答弁 実体験を伴う学びの機会の保障は重要。ICT機器の活用促進とともに、体験活動の一層の充実を図っていく。
質問4 都立の仮称練馬児童相談所の設置は都と区の連携による児童相談体制を大きく前進させるものと考えられる。区の見解は。
答弁 区が積極的に進めてきた都区連携による児童相談体制の強化を、都にさらに進める方針を示したもので、大いに歓迎すべし。実現に向け都と協議していく。

どんなご相談でも…
藤井たかし事務所
 〒178-0065 練馬区西大泉 3-29-20
 Tel: 5905-0533 Tel・Fax: 5947-3330